学校の押し

下大津小学校（しもおおつ）

ーあいさつ運動ー

本校では、今年度、特に力を入れている活動のひとつにあいさつ運動があります。

毎月の生活目標に、「明るく元気に心を込めてあいさつをしよう」を掲げ、日々取り組んでいます。

毎月行う3～6年生の代表委員会での、「もっと、明るく元気なあいさつを！」という呼びかけに、自主的に集まったメンバー51人が『あいさつ広め隊』として2学期から、毎朝活動しています。

あいさつ広め隊からの「おはようございます。」のさわやかな声かけに、登校してくる子どもたちからも明るく元気なあいさつが返されるようになってきています。

下大津小学校の朝は、この明るく元気な「おはようございます。」の一声から始まります。

所在地　加茂4469
校　長　松澤茂
児童数　81人
開　校　明治8年

★★体育協会加盟団体紹介！★★

剣道部

１月９日に剣道スポーツ少年団を加え新年恒例の稽古会が盛大に開催されました。

例年、新年合同稽古会・寒稽古納会剣道大会・錬成大会・剣道講習会・暑中大稽古会・夏季合宿・市民ふれあいスポーツフェア剣道大会・市長杯剣道大会・歳末合同稽古会など豊富なイベントを通じ、親睦を深めながら心身を鍛えています。

今年も技術のみならず、所作事を含め正しい指導で楽しい剣道の普及を図り、一人でも多くの方が体験できるよう維持発展を心がけていきます。

◆スポーツ振興課　☎内線3014

3月 KSC かすみがうら スポーツ カルチャー

ー参加費ー
各日200円
中学生以下100円
会員無料

なかよしクラブ

問い合わせ先 大和　☎090-2417-8502

1 新・スポーツ広場　日曜日9：00～千代田B＆G
2 硬式テニス　日曜日9：00～　第1常陸野公園
3 ピンポン　土曜日12：30～／木曜日19：00～千代田B＆G
4 太極拳　水曜日19：30～プルミエールひたち野2号館
5 ファミリーフットサル　日曜日15：00～わかぐり
6 よさこいソーラン　12日(金) 19：30～勤労青少年ホーム／28日(日) 10：30～千代田B＆G
7 ウオーキング　22日(月祝)第6回史跡探訪「清水地区」

エンジョイクラブ

問い合わせ先 高田　☎090-2420-7846

1 ソフトバレーボール　火曜日(23日を除く)20:00～体育センター
2 グラウンドゴルフ体験　火曜日(23日を除く)9：00～あじさい館
3 弓道1人10回体験コース　木曜日13:30～、17:00～(要事前申込)　多目的運動広場

4 お菓子教室(チーズケーキ)
14日(日) 9:00～
あじさい館／参加費：1,000円(材料費込み)／定員：20組(親子・カップルでも可)／申し込み：3月7日(日)まで

郷土資料館

広報誌持参の方は資料館入館無料！！

ふるさとの地名編

上佐谷（かみさや）諏訪（すわ）

山とともに営む暮らしと信仰

かすみがうら市西部に「上佐谷」があります。上佐谷は、鎌倉時代に記された『弘安大田文（こうあんおおたぶみ）』に「常安佐谷二十七丁（じょうあんさや）」とあり、中世の早い段階に村落が成立していたことが分かります。後に佐谷は佐谷郷と呼ばれるようになり、常陸国府（石岡市）に本拠を持つ大掾氏（だいじょうし）の一族の支配地となりました。戦国時代末期には、常陸国統一を目指す佐竹氏の支配下となり、文禄5年（1596）の『御蔵江納帳（おくらえおさめちょう）』に「高三百八十石六斗　此内四十石四斗　荒　上さや」とあり、この頃には佐谷が上・下・中に分村されていたことが分かります。

上佐谷地区の小字名「諏訪」には、諏訪神社が祀られています。神社の場所は、小字名「岩」と呼ばれる地区に隣接しているように、山肌に巨岩がせり出し、まさに荒々しい神の存在を想像させる自然環境となっています。ここに国譲り神話に登場する建御名方命（たけみなかたのみこと）（大国主命（おおくにぬしのみこと）の子）が祀られたのでした。建御名方命は、高天原（たかまがはら）から派遣される武甕槌命（たけみかづちのみこと）と力比べをして逃げ出し、諏訪（長野県諏訪地方）の地で命請いをして、ここに落ち付き諏訪大社の祭神となった神です。

上佐谷地区では、諏訪神社に対し山に関わる生活の上での安全を祈るとともに、山からの恵み（農林水産業）に対する感謝の心を捧げたのでした。

現在のデータ
上佐谷は、千代田地区の旧七会村にあり、住所大字として使用されている。農業のほか石材業で栄えた。

巨石が露頭する場所に祀られた諏訪神社

★★文化協会加盟団体紹介！★★

小津池坊同好会（こづいけのぼう）

“玄関に花を”そんな気持ちで始まった同好会も15年目を迎えました。

花の好きな仲間が仕事を終え、月に１度（第４土曜日）安食の小津公民館に集まり、池坊の基本の「生花（しょうか）」「自由花」を学んでいます。

先生の魔法の手が入ると、花はいきいきと、まるで私たちに話しかけているかのよう・・・そんな表情豊かな作品に仕上がります。時には身近にある草花を生けることもあり、花材にお金をかけないで生けられることも魅力のひとつです。

私たちと一緒に、楽しいおしゃべりと美しいお花を生けてみませんか！

＊定期開催：毎月第４土曜日　19：30～21：30
＊会費：2,000円（花代・受講料）
◆立花修代（安食）　☎090-4524-8227

文化協会祭に個性あふれる各会員の作品を展示

文芸ひろば　俳句

母親のことばを真似て初電話　桜井筑蛙（中志筑）
二重橋渡り渡りて初参賀　榊原清志（稲　吉）
観音の見ゆる頂上冬木の芽　萩原初枝（上土田）
枯芝や子は体ごところがれる　飯沼礼子（上土田）
歩道まで花舗のはなやぎ春立ちぬ　折本アイ子（宍　倉）
北風に砂のオブジェが生まれくる　鈴木きし（深　谷）
音立てて水吸う砥石もどり寒　萩原とし子（南根本）
北風に乗って堂々武者絵凧　福田宏通（御　殿）
幼子がシャンソン聞くお寺にて　宮本てるみ（横　堀）